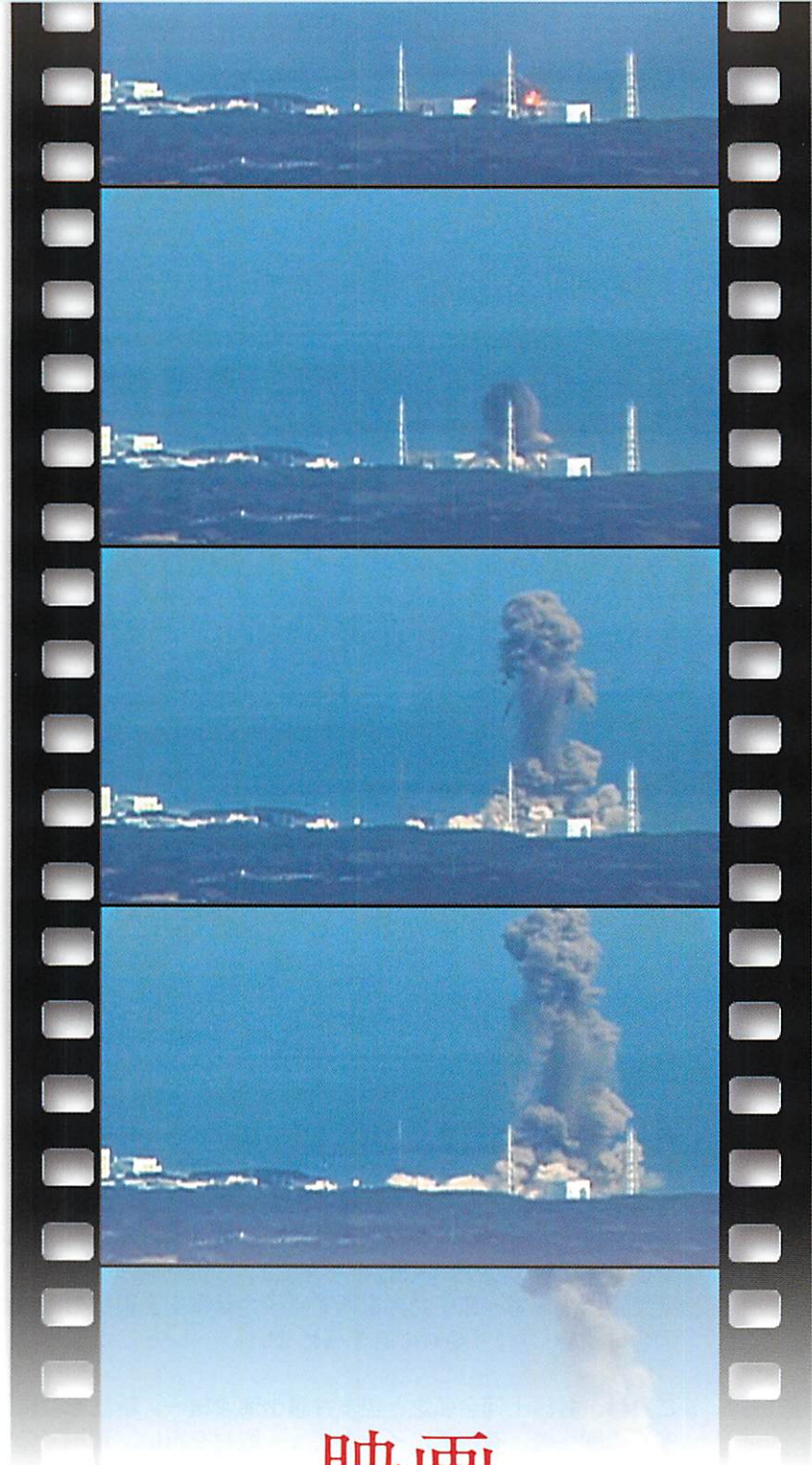


なぜ、弁護士がドキュメンタリー映画を
作らねばならなかったのか？



2015年2月4日(水)

難波別院にて上映会

映画 「日本と原発」

私たちは原発で幸せですか？

弁護士 河合 弘之 初監督作品

脱原発裁判の先頭に立つ弁護士が裁判闘争の限界を打破するために

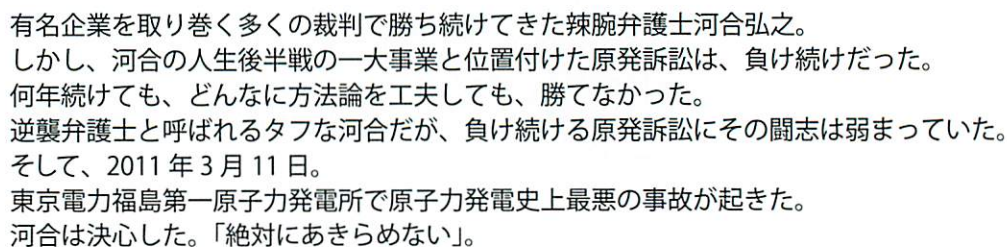
あえて世に問う日本の原発のすべて！

監督／河合弘之

構成・監修／海渡雄一(弁護士)

音楽／新垣 隆

丸2年の歳月をついやし
自分の眼で、耳で確かめた。



これは、弁護士河合弘之と盟友弁護士海渡雄一、訴訟を共に闘う木村結の3人が多くの関係者、有識者にインタビュー取材を行い、現地での情報収集や報道資料等を基に事故に巻き込まれた人々の苦しみ、原発事故を引き起こした背景、改善されない規制基準、エネルギー政策のウソと真実を追求したドキュメンタリーである。

「裁判はたったひとりでも正義をかけて闘える民主主義社会の安全弁みたいなものだ。だから、僕はひとりでも闘う。でも、それだけじゃ、みんなに伝わらない。ひとりでも多くの人に真実を伝えるには、やはり、映画しかない」(河合弘之)。

「日本と原発」

■詳しくはwebで <http://www.nihontogenpatsu.com>
 twitterID:日本と原発@K Pro 2014 facebookID: facebook.com/KeiPro2014

お問い合わせ：真宗大谷派大阪教務所：06-6251-4720